

チューリップの花芽分化状況について(7月26日現在)

平成 28 年 7 月 26 日
 経 営 普 及 課
 (農業革新支援担当)

園芸研究センターにおけるチューリップ花芽定期観測結果から、今年の花芽分化及びノーズの伸長状況等について主要 3 品種のデータを紹介します。

1 供試球根 (調査品種)

農業総合研究所園芸研究センター本場 (砂壤土) 産球根

品種 (系統)	掘取日	調査サイズ	初期乾燥	貯蔵
プレルジューム (T)	6 月 9 日	11cm	自然乾燥	自然貯蔵
イルデフランス (SL)	6 月 9 日	11cm	自然乾燥	自然貯蔵
メリーウィドー (T)	6 月 9 日	11cm	自然乾燥	自然貯蔵

2 年次別りん片含水率 (7月10日定期調査)

・りん片含水率は、品種によりばらつきがあるが、3 品種とも平年に比べてやや高い。

品種	年次別りん片含水率 (%)									2006-2015 平均(※)
	2016	2015	2014	2013	2012	2011	2008	2007	2006	
プレルジューム	54.1	54.1	56.6	54.4	50.0	50.5	52.0	52.1	57.4	53.4
イルデフランス	59.5	56.8	57.2	58.9	54.0	55.9	55.9	54.6	62.0	56.9
メリーウィドー	57.8	56.8	56.7	59.1	51.8	54.6	54.7	55.6	60.5	56.2
3 品種平均	57.1	55.9	56.8	57.5	51.9	53.7	54.2	54.1	60.0	55.5

※ 2009 ~ 2010 年は欠測

3 花芽分化の状況

- (1) 花芽分化のスタートは品種によりばらついたが、その後は 3 品種とも急速に分化が進んでいる。
- (2) 品種別には、プレルジュームとイルデフランスは調査した 5 球すべてで柱頭分化完成期 (G3) に到達しており、平年に比べて 20 日以上早い。メリーウィドーは内雄ずい分化期 (A2) ~ 柱頭分化完成期 (G3) と、個体間のばらつきはあるものの花芽分化段階は平年に比べてかなり早く進んでいる。
- (3) ノーズの伸長も 3 品種とも平年よりかなり早く進んでいる。

4 具体的データ

添付ファイル「T20160726data」参照

※ 次回の生育情報は、7 月 31 日調査のチューリップ花芽分化 (第 6 報) をお知らせする予定です。